

会議録

会議の名称	第2回加東市総合計画審議会
開催日時	平成29年6月30日（金）午後3時～
開催場所	加東市滝野図書館 3階 会議場
議長の氏名（会長 梅野巨利） 出席及び欠席委員の氏名 <出席委員> ・神戸賢吾 ・下山絹子 ・竹内貞美 ・田中和美 ・友藤富士子 ・藤井信孝 ・三木秀文 ・山本直樹 ・梅野巨利 ・須田康之 ・藤原壽郎 ・横山和夫 ・依藤栄一 ・高瀬久史 ・林山祐子 ・藤井悦雄 ・藤本和之 ・吉田実宏 <欠席委員> ・池田康 ・橋本匡史	
出席した市の職員の氏名及びその職名 <事務局等> ・副市長 吉田秋広 ・協働部長 時本敏行 ・協働部企画協働課長 長谷川 茂 ・協働部企画協働課副課長 下岡正裕 ・協働部企画協働課主幹 小林寿泰 ・協働部企画協働課主事 戸田紘平 <事務局以外> ・総務部長 堀内千穂 ・市民生活部長 芹生泰博 ・福祉部長 丸山芳泰 ・地域創造部長 中村隆文 ・まち・農整備部長 阿江孝仁 ・上下水道部長 利山尚由 ・会計管理者 松本和久 ・教育委員会事務局部長 西角啓吾 ・教育委員会事務局参事兼学校教育課長 藤原路寛 ・病院事業部事務局長 大橋武夫 ・協働部防災課長 肥田繁樹 ・地域創造部まち未来課副課長 藤原英樹 ・議会事務局次長 藤浦与志夫	
1 議 題 (1) 第2次加東市総合計画の構成等について (2) 第2次加東市総合計画に関するアンケートについて (3) その他 ・次回以降の審議会について（第3回、第4回、第5回） 2 会議資料 (資料1) 第2次加東市総合計画 構成（素案） (資料2) 第1回加東市総合計画審議会（H29.3.28）に係る意見等に対する考え方等について (資料3) 第2次加東市総合計画に関するアンケート（案） 3 会議の経過 ⇒別紙「第2回加東市総合計画審議会・会議の経過」のとおり	
平成29年9月4日	
会 長 梅野巨利 副会長 三木秀文	

(別紙) 第2回加東市総合計画審議会・会議の経過

発言者	会議の経過 / 発言内容
委員	<p>1 開会 事務局 2 会長挨拶 会長 3 協議事項 (1) 第2次加東市総合計画の構成等について(資料1、資料2)事務局から説明【質疑応答等】 ○資料2 P9-16番について</p>
企画協働課主幹	<p>・資料1のP13「第2章 将来目標」に関する意見、資料2の16番において、「意見の取扱い区分」が「△」となっているが、これはメインテーマ以外の部分について継続して協議していくという理解でいいのか。</p>
委員	<p>・市として、現行のメインテーマは今後も継承したいと考えている。ただし、サブテーマについては、市民ワークショップによる意見を基に設定したものであり、今後も継続して協議する必要があると考えているため、「△」としている。</p>
委員	<p>・加東市以外の方に聞くと、東条湖が最も有名であると答えられるので、案として、東条湖、加古川の水系、ため池なども含めて「美しい湖水(うみ)」と表現した。また、加東市は、多くの工場の進出、兵庫教育大学の立地など独自の産学があり、他方では伝統のある行事も多いので「伝統のある文化」も示した。サブテーマへの検討をお願いしたい。</p>
委員	<p>○資料2 P28-44番について</p>
企画協働課主幹	<p>・資料2の44番の意見で指摘したかったのは社パーキングエリアである。</p>
企画協働課長	<p>・社パーキングエリアは休日になると駐車場が満車になっているが、東条、滝野社インター停留所周辺の駐車場には空きがあるため、まずはそちらへ誘導するような取組を「地域公共交通網形成計画」において定めている。</p>
委員	<p>・「地域公共交通網形成計画」において、社パーキングエリアは、重要な交通結節点として位置づけており、高速バスと路線バスの乗り継ぎがスムーズにできるよう取組を進めていきたい。</p>
委員	<p>○資料1 P4~6 ゴルフ場の記載について</p>
委員	<p>・加東市と言えばゴルフ場が有名であるが、ゴルフ場に関する記載がないのではないのか。</p>
委員	<p>・資料1のP6「9 交流のまち」にゴルフ場の記載があるので確認していただきたい。</p>
委員	<p>○資料1 P8「5 持続可能な循環型社会への対応」について</p>
市民生活部長	<p>・資料1のP8「5 持続可能な循環型社会への対応」に記載してある、化石燃料をはじめとするエネルギーの枯渇の問題は、技術の進歩によって専門家の間でも意見が分かれている。専門家に意見を伺う機会があればより良い表現になるのではないのか。</p>
委員	<p>・また、この部分において、加東市との関連性がなく、一般論の表現になっているため、加東市における内容を入れてはどうか。</p>
委員	<p>・化石燃料の枯渇等指摘のあったことについては改めて内容を検討したい。</p>
委員	<p>○資料1 P5「4 広域交通に優れたまち」について</p>
企画協働課主幹	<p>・資料1のP5「4 広域交通に優れたまち」について、中国自動車道が通っているので、高速バスを使うと京阪神へのアクセスは便利だと感じるが、JR 加古川線はあまり便利だと感じない。将来的に神戸市と交渉して、神戸市営地下鉄を北の方に延伸する計画を立てていただきたい。</p>
委員	<p>・この地域は車で移動する方が多いので、現在では加古川線の北の一部路線も廃止されたという状況である。利用者数の問題もあり、バスも含めて、活用しないと交通機関が維持できないという状況にあって、単に鉄道を延伸してほしいという</p>

	<p>計画は難しいのが現状である。</p>
委員	<p>○資料1 資料編 P31、P34について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料編のP31の一番下の表は、平成27年1月1日現在のみのデータとなっているが、過去のデータを書き加え、比較することで変化が分かるのではないか。 ・同様に、P34の「工業・商業」においても過去のデータと対比することで傾向が分かると思う。 ・また、「工業・商業」のデータで、例えば製造業の数値は、小さい工場や工業団地内の大きな工場を合わせた数値になっていると思うので分類してはどうか。加えて、4ヶ所ある工業団地の従業員数や生産額の合計は市にとっても影響が大きいと思うので、その状況がわかるのであれば記載いただきたい。
企画協働課主幹	<ul style="list-style-type: none"> ・データを確認した上で、比較できるような形での掲載を検討したい。 ・P34の「工業・商業」のデータについては、経済センサスの資料から引用しているため、この資料以外に引用できるものがなければこれ以上の分類は難しい。 ・従業員数や製造品出荷額などのデータについては、確認した上で、可能であれば掲載を検討していきたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・各産業別の従業員数、工業団地の従業員数も、分かるのであれば掲載いただきたい。
委員	<p>○P7「第3章 加東市を取り巻く社会潮流」、P13「まちの将来像」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3章の「加東市を取り巻く社会潮流」について、もう少し内容をシンプルにした方が良いのではないか。現状を説明する部分はできるだけ少なくして「何をするか」というところに重点を置いた方が良いと思う。 ・また、P13・P14の「第2章 将来目標」の市民憲章の後に書いてある文章と「まちの将来像」の文章が似た内容となっているため、2ページを1つにまとめるくらいにして文字数を減らした方が将来像が浮き上がってくるのではないか。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・第3章の「加東市を取り巻く社会潮流」については、委員の意見を踏まえ、このようになっている。
企画協働課長	<ul style="list-style-type: none"> ・現状では、国や県の動向と、加東市を取り巻く現状を一緒に書いているところがあるので、ご指摘の通り整理が必要だと思う。加東市も行政として、国や県の動向に左右されることがあるので、加東市独自の環境の変化にどう対応していくのかということを整理させていただきたい。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・「まちの将来像」についても、ご意見を踏まえて整理させていただきたい。 ・書きぶりをもう少しコンパクトにして、要点は逃さない表現をお願いしたい。
企画協働課主幹	<p>○P42「7 加東市統計書」のデータについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先ほどの統計データの件について、資料1のP42の「加東市統計書」のところに「資料編の別冊としての統計書の作成について掲載」としており、統計書を総合計画の別冊として位置づけ、その中に様々なデータを掲載して整理したいと考えている。特に重要なものは総合計画に載せる場合もあると思うが、それ以外のは統計書に載せ、重複記載がないようにバランスを考えた掲載を検討する。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・委員から指摘された経時的、時系列的なデータは総合計画には出さず、統計書という別冊で示すということか。
企画協働課長	<ul style="list-style-type: none"> ・委員が指摘されたデータは、統計書に掲載するものも考えている。
委員	<p>○P24～「基本計画」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P24・P25の「基本計画」が重要であり、「重点プロジェクト」の辺りに今までの10年間で何をしてきたのか、これからの10年間で何を継続して、何を新しく付加していくのかについて記載されると思うが、その部分が明確になるようにしていただきたい。また、今後、人口減少と高齢化にどう対応していくのか、いかに税収を増やしていくのかが大きな課題であるため、人をどのように呼び寄せるかという考えについても記載いただきたい。

企画協働課主幹	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの取組については、資料1のP30の「まちづくりの成果」で第1次総合計画のふりかえり（成果）を示したいと考えている。これからの取組については、今後、基本計画を検討する中でご意見を参考にさせていただきたいと考えている。
委員 企画協働課主幹	<ul style="list-style-type: none"> ・「重点プロジェクト」については、こちらから提案すれば良いのか。 ・「重点プロジェクト」は、次の会議以降にこちらから内容を提示させていただくので、それについて意見を頂きたい。
委員 企画協働課主幹	<ul style="list-style-type: none"> ・P25やP27の空白部分についても、今後、内容が提示された後に意見を出すということか。 ・今回の会議では「基本計画」の内容までは提示できないので、次回の会議以降において、この内容を示させていただいた後にご意見を頂きたい。
委員 企画協働課主幹	<p>○P32「人口・世帯数の推移」データについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料1のP32の「人口・世帯数の推移」のデータは、0歳～14歳、15歳～64歳、65歳以上で分けられているが、15歳～64歳は幅が広いように思う。今後、若い世代の人数の減少という問題が出てくると思うので、15歳～40歳くらいの世代の人口の把握が重要だと思うが、細かく区切ることは可能か。 ・国勢調査の方で一般的に老年人口、生産年齢人口、年少人口と区分されているので、今はそれに倣って分類をしているが、統計データを見ながら整理が可能であれば検討させていただきたい。
	<p>(2) 第2次加東市総合計画に関するアンケートについて（資料3） 事務局から説明</p> <p>【質疑応答等】</p> <p>○問21と問39について</p>
委員 地域創造部長	<ul style="list-style-type: none"> ・問21と問39は似たような質問になっているのではないか。 ・P7の問21は農作物を売っている場所を特定せず、スーパー等の商業施設も含めている。P13の問39は総合計画と並行して作成している「地域農業活性化ビジョン」を対象にした設問で、直売所による地産地消の内容に特化している。これについては今後の米の生産調整見直しを踏まえ、野菜作りや販路拡大のニーズの把握を目的としており、同じ市内の農産物でも違いを持たせている。
委員 議長	<ul style="list-style-type: none"> ・市内で生産した野菜や卵などの農産物といった表現のように限定して分かるような形にしないと問21と問39は混同するのではないか。 ・この2つの質問は買った場所の違いを聞いており、問21では加東市で作ったものを神戸市で買ってよいことになるが、問39は加東市内の購買場所に限定しているので現実的には意味が違ふ。よって、購入場所をきくことを目的とした調査であれば意味のある質問であり、問題ないと思うので、修正するかどうかは慎重に考えた方がよい。
地域創造部長 委員	<ul style="list-style-type: none"> ・再度、検討させていただく。 ・問39の回答3は「購入していない」となっているが、自分で作っているから買わないのか、作っていないが買わないのか、その辺りの区別があった方がデータの面白いのではないか。
地域創造部長	<ul style="list-style-type: none"> ・別に作成する計画のアンケートを総合計画のアンケートとともに行っているため、紙面の関係でこれ以上項目を増やせるかどうかを調整した上で、追加できるようであれば追加したい。
委員 議長	<ul style="list-style-type: none"> ・今の設問について、問21は「加東市内で生産した農産物を買うか買わないか」という大まかなアンケートで良いが、問39を受けた問40では地産地消を推進するための手段を書いているので、これでいいと思う。 ・今は問39の「直売所で地元のものを買うか」という質問と、問21の単に「ここで作ったものを買うか」という設問を比較しているので、設問が違ふ。
委員	<p>○資料1 P4「加東市の魅力」とアンケート結果の整合性について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P22と資料1のP4「第2章 加東市の魅力」について、前回のアンケート結

企画協働課主幹	<p>果では加東市の好きなどころの1番目に「自然環境がよい」が挙げられ、次いで「買い物に便利」「住環境がよい」となっているが、第2章は1番目に「子育て環境が充実したまち」が挙げられている。アンケート結果に合わせて順番を並べ替える方がいいのではないか。</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・魅力の順番について、はじめは自然環境の項目を1番目にしていましたが、第1回審議会で「アピール度を考慮して順番を変えてはどうか」という意見を頂いたので変更した。今後も検討させていただくが、審議会でも議論をいただきたい。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・「加東市の魅力」についての項目は1～9までと多く、どこかの自治体と同じような内容があると説得力が弱くなり、具体的に伝わってこない。加東市の魅力が十分に伝わるよう考えてほしい。 ・次回以降の審議会にて検討していただきたい。
委員	<p>○問3と問4について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P2の問3と問4は加東市の良い点、悪い点をきいているが、3つ選ぶのは大変なので、5段階か3段階評価にして点数をつけると分かりやすくなるのではないか。
企画協働課主幹 委員	<ul style="list-style-type: none"> ・3つ選ぶのではなく、良い順、悪い順に1、2、3と選ぶということか。 ・そうではなく、1～18までの項目に対して1～5点くらいの点数をつけてはどうかということである。
企画協働課主幹	<ul style="list-style-type: none"> ・3つまで選ぶ形ではどれが一番良いのか分からないという意味に受け取ったが、そうではないのか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・3つの選択肢を選ぶのは迷うと思う。ただ、点をつける形では順番が見えないので一長一短はある。集計しやすい方法にしていればよい。
企画協働課主幹	<ul style="list-style-type: none"> ・検討させていただく。
委員	<p>○P18 移動手段の質問の設定について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P18「あなたご自身のことについておたずねします」という設問について、日頃の移動手段を設問に設けると公共交通の分野で活用できるのではないかと。
企画協働課主幹	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年3月策定の「地域公共交通網形成計画」の中で4,000人を対象とした行動調査をしているので、そのデータを引用できると考えている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・データが分かるのであればそれでよい。
委員	<p>○対象者の年齢別区分について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの対象者は無作為に抽出されるということだが、年齢別に区別しているのか。
企画協働課主幹	<ul style="list-style-type: none"> ・過去のアンケート調査の回収率から試算した世代ごとの予想回収数の構成割合が、加東市の現在の世代別人口構成率に近くなるよう配布数を調整したいと考えている。
<p>4 その他</p>	
<p>(1) 次回以降の審議会について</p>	
<p>次のとおり決定</p>	
<p>第3回審議会 9月29日(金) 9:30～11:30 場所:市役所</p>	
<p>第4回審議会 10月24日(火) 9:30～11:30 場所:市役所</p>	
<p>第5回審議会 1月26日(金) 14:00～16:00 場所:市役所</p>	
<p>※時間延長、日程の変更や追加の可能性あり</p>	
<p>※パブリックコメントは11月下旬～12月下旬の30日間で予定</p>	
<p>(2) その他</p>	
<p>ア 資料1に対する意見等の提出期限 7月10日(月) ※随時提出可</p>	
<p>イ 市内小中学生を対象に総合計画書へ掲載する絵画を募集予定</p>	
<p>5 閉会 三木副会長</p>	